



いずみざき

平成26年
5月1日行
発 行

No.20

議会だより



輝く未来を



子ども達へ

目次

2～4ページ… 議会報告

5～10ページ… 一般質問

11ページ…… 議会インフォメーション

12ページ…… 活動報告・編集後記

〔表紙：泉崎第一小学校入学式〕

平成26年 第1回3月定例会報告



会 期：平成26年3月4日(火)
 ～3月14日(金)
 議 案 等：議案37件、発議2件
 一 般 質 問：3月12日(水) 6名

議案番号	提 出 議 案	可・否
議案第 1号	泉崎村役場庁舎建設基金条例	原案可決
議案第 2号	泉崎駅東口開発事業基金条例	原案可決
議案第 3号	泉崎村職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 4号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 5号	泉崎村課設置条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 6号	村長、副村長の諸給与及び費用弁償並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 7号	教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 8号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 9号	泉崎村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第10号	泉崎村行政財産使用料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第11号	泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナル設置条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第12号	泉崎村水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第13号	泉崎村農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第14号	泉崎村汚染水処理施設条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第15号	泉崎村地域開発事業の財産使用料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第16号	泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第17号	泉崎村流通業施設用地造成事業特別会計条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	泉崎村流通業施設用地造成事業土木工事請負契約の変更について	原案可決
議案第19号	泉崎村流通業施設用地造成事業舗装工事請負契約の変更について	原案可決
議案第20号	字の区域の変更について	原案可決
議案第21号	平成25年度泉崎村一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第22号	平成25年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第23号	平成25年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第24号	平成25年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決

議案第25号	平成25年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第26号	平成25年度泉崎村流通業施設用地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第27号	平成25年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第28号	平成26年度泉崎村一般会計予算	原案可決
議案第29号	平成26年度泉崎村国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第30号	平成26年度泉崎村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第31号	平成26年度泉崎村介護保険特別会計予算	原案可決
議案第32号	平成26年度泉崎村介護老人保健施設特別会計予算	原案可決
議案第33号	平成26年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計予算	原案可決
議案第34号	平成26年度泉崎村流通業施設用地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第35号	平成26年度泉崎村水道事業会計予算	原案可決
議案第36号	平成26年度泉崎村工業用地造成事業会計予算	原案可決
議案第37号	平成26年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算	原案可決
発議第 1号	「要支援者への予防給付を市町村事業とすること」「一定以上の所得のある人の利用料を2割に引き上げること」を取り下げることについての意見書の提出について	原案可決
発議第 2号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	原案可決

◎陳情書

- ・要支援者への予防給付を市町村事業とすること等についての意見書提出に関する陳情書
 公益社団法人認知症の人と家族の会 福島支部代表世話人 佐藤和子氏
 県南地区会代表 本田陽子氏
- ・福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について
 日本労働組合総連合会福島県連合会 白河地区連合会議長 春日浩保氏

平成26年第1回3月臨時会報告

- 会期………平成26年3月26日(水)
- 議案………1件

◎議案第38号 平成25年度泉崎村一般会計補正予算(第6号)

※本年2月8日、9日及び、2月15日、16日の記録的な大雪による除雪経費が確定したことに伴い、その除雪経費不足分として、1290万円の増額補正を行うものです。

平成26年度一般会計予算
61億5361万7千円可決
 【前年度対比24.6%減】
総額 88億7105万2千円

平成26年度重点事業

○地域

- ◇パークゴルフ施設用地整備事業 2820万円
 - ・ブランドイメージ回復基金を原資とし、原発事故による風評被害の払拭と高齢者等の健康増進、宿泊等施設利用者の増加を図るため、さつき温泉隣接地にパークゴルフ施設を整備する。
- ◇福島県再生可能エネルギー導入事業による防災拠点支援事業 3400万円
 - ・中学校への太陽光発電施設整備。
- ◇除染対策事業 28億9046万円

○健康・福祉

- ◇家族介護慰労金支援事業 444万円
 - ・要介護4及び5の在宅高齢者を介護している家族に慰労金の支給を行う。
- ◇脳ドック 204万2千円
- ◇人間ドック 130万円
- ◇各種予防接種 1645万9千円
- ◇各種健康診査 968万9千円

○子育て環境

- ◇第二子に係る保育所保育料軽減事業
 - ・第2子からの半額助成を進めていく。
- ◇子育て世帯臨時特例給付金交付事業 3802万4千円
 - ・消費税引き上げ際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付を行うもの。
- ◇児童運動広場整備事業 3686万6千円
 - ・さつき公園内にある日本庭園を改修、遊具等を設置し子どもたちが活動できる児童運動広場を整備する。

○学校・教育

- ◇基礎学力向上推進事業（ブチスクール） 1327万4千円
 - ・高校受験対策として中学生を対象とした学習会と小中学生を対象とした土曜スクール（仮称）を開設し全体的なレベルアップを図る。
- ◇小中学校常勤講師賃金 483万円
 - ・小中学校に村独自で常勤講師を採用しきめ細かな教育を推進していく。
- ◇図書館図書購入費（増冊） 500万円
 - ・3300冊（1500円/冊）の増冊をし、図書館機能の充実を図り、読書率の向上を目指す。



一般質問

浅野一成議員

- (一) 作業していない企業が（倒産）が地域周辺に不安（心配）を与えているが伺いたい。
- (二) 仮置場について
- (三) 陸上競技場への一般家庭除染廃棄物の搬入の是非について伺う。



浅野 質問の前に昨日で3・11大震災から3年になり、行動を冷静に考えたとき、孫を保育所に迎えに行ったときです。外の庭で中央で丸くなり段ボール等で寒さをよけ、幼な子ども達は恐怖で泣きさけんでいた。先生達は一生懸命に幼子を毛布等々で守り、父兄の来るのを待っていた。万一、同じことが発生したとき、雨雪、庭は水の場合、どこに避難したらいいのか行政として考えていただきたいと思った。

通告通り質問に入ります。(一)企業内に危険物がないか不安である。

◎企業内の立木が田んぼに日陰となって生育をさまたげているので善処願いたい。倒産しているなら、会社内に硫酸とか塩素とか、何か危険物がないか不安である。また、昨年4月に企業敷地外で、野火で広域消防が出勤し消火した経緯があるが。

村長 現段階で倒産かどうか確認していて、どういう状況にあるのかわからないので、倒産なら法的権限がどこにあるか自ずと出てくる。その段階になったら注

意深く、我々追っかけていきたいと思っております。

浅野 (二)◎各年度の仮置場として作った所在、面積、費用は。

除染対策室長 ・さつき公園野球場裏、4280㎡、3千570万円・陸上競技場、6000㎡、4千380万円・踏瀬（仮）9480㎡、7千270万円。太田川（仮）5810㎡、5700万円・工業団地内5780㎡、6千720万円。その他の仮置き場は北平山地区と関和久地区にそれぞれ一カ所予定しています。

浅野 ◎村有林の場所と面積を調査し報告願いたい。そこに中心的な仮置場を作つてはどうか。又、工業団地内の元マイクロハード会社脇に相当な更地があるがここは如何か。

除染対策室長 踏瀬天公山11万㎡、泉崎広久保7万3千㎡、カロウト山11万㎡、鰻坂山4万㎡。いずれも面積としては十分な広さを有しており、進入する取り付け道路等で困難であるのではないかと判断しております。

ロハードの周辺に村有地があり、L型に跡地約4ヘクタールありますが、県企業立地課等にPR等して販売促進を図っているところです。

浅野 (三)◎陸上競技場にある廃棄物は学校関係のもので一時的であったはずである。まもなく3年になるので移動して競技場を解放すべき時期にきているのでは。

◎他町村にはない立派な競技場であり、仮置き場として置いているところはない。

◎子ども達の体力の向上、又、計時の競技場であるので一般家庭除染廃棄物を搬入すべきではないと思うが如何か。

除染対策室長 地形的にも道路状況からも条件が良いため、仮置き場として、保育所、幼稚園、児童館、小学校、中学校、そして、さつき公園周辺の除染物を保管していますが、面積的にも余裕があるので、桧内、天王台、原方部の一般住宅の除去物も搬入計画しています。放射能汚染という経験のない状況に対し、まず子ども達の生活空間での教育施設の除染ということを実施し仮置き場に関しやむ

を得ず陸上競技場とした経緯があります。

村長 震災から一年位、思うように除染が進まなく、早く子ども達を放射能汚染から守るため、急いでの意見等があり、野球場の裏に一ヘクタール以上確保できる予定があり、そこに集中しようと思ったが近隣地域から強い反対要請があり、それでも急がなくちゃならないということで、陸上競技場、子ども達のことを優先に考え設定をさせていただきました。この前、浅野議員、前回もお話ありましたが、子ども、学校のグラウンドにまだ埋設して仮置きしてありますけど、一日も早く撤去するよう指示し、間もなく、埋設物を移動します。基本的には子どもさん達がグラウンドで精いっぱい動ける環境づくりが大事だと思っています。陸上競技場が一日も早く解放でき、また中間貯蔵施設ができるよう強く訴え続けていきますので、ご理解をいただきます。

一般質問

飛知和良子 議員

- 一、学校給食の未納について
- 二、給食センターについて



一、学校給食の未納について
飛知和 学校給食の未納については各家庭の事情もありますが、利用している生徒の父兄は納入する義務があります。未納については全国、大変困っている事態であり、解消方法がないか思索した結果、もと通りに集金にし、結果未納は解消した事例があります。泉崎村は未納対策はどのように対処しましたか。又、未納額があると給食の内容が悪くなるというので父兄の方々の心配しております。何年かの未納分をお聞かせください。

一、学校給食の未納について
う催促し、村に補助金分を返還したい。集金方法は、個別面談などして、学校長の方から保護者へ催促しております。又、転出などは納入誓約書を取り、高額の場合は毎月の納入計画書を作成し納入をお願いする。飛知和 納入について、口座振替ではなく、集金にしたら良いのではないのか。支払っている父兄に対して不公平ではないのか。学校教育課長 現場の学校とも相談しましたが、今まで通り振込みとし今後、全納入に向けていきたい。

二、給食センターの方向性について
飛知和 学校給食は子ども達の健康と身体の成長を育み、地元の地産地消を基本とする食材を使用して参りました。子ども達に栄養バランス、安心安全な食を提供して努力して参りました。今回の給食センターの委託については、子どもの少子化について行政として時代

の発信のかなと理解致しました。今までの食材を出して育んできた給食の中心など心配であり、給食センター業務委託に至るまでの経過と委託業者の選定方法を伺いたい。地産地消の食材はどのようになるのか。学校教育課長 26年度からは、調理部門の民間委託を考慮しており、民間委託する部分であります。調理部門の人員費だけであり、献立の作成は、今まで通り福島県の栄養士が行います。運搬と事務は村の嘱託職員、又、調理器具は今まで通り泉崎村が管理、今まで働いていた職員は、民間の社員となります。選定方法は、近隣市町村の実績などを調査し、民間の会社を選定したい。村で推進している地産地消は、福島県の栄養士が行いますので、そのまま放射能の影響がない場合は、地産地消を実施していきたい。

二、給食センターの方向性について
飛知和 課長の説明を聞き食材については安心致しました。民間は利益追求ですので、働いている方の時間カット、食材の安い物を使用するとか、まだ契約して

子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

一般質問

鈴木盛利議員

- 一、村内公園の設置遊具について
- 二、「子ども議会」について
- 三、自然災害について



◎ 村内公園の設置遊具について
鈴木 村内の公園は何ヶ所在るのか、管理区分と遊具の経過年数、遊具の使用期限はあるのか伺いたい。

◎ 『子ども議会』について
鈴木 昨年の3月に、第二小学校6年生、今年の1月は、第一小学校6年生の社会科の授業で、議会代表の議長が「泉崎の議会について」と題しお話されたと聞いて居ります。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

一、村内公園の設置遊具について
産業振興課長 産業振興課関係は農村公園の7ヶ所で、維持管理は各地区の区長、公民館長さんをお願いしております。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

三、自然災害について
使用期限につきましては、遊具ごとの対応年数は明確ではございませんが、インターネット調べ等では、使用部材ごと、金属製で15年、木製で10年、消耗部材で3～5年が一応の基準という記載がありました。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

建設水道課長 建設課関係では遊具関係で公営住宅の3ヶ所です。維持管理は自治組合長と住民で安全確認

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

◎ 『子ども議会』について
子どもたちの感想は、村議会の議員は10名である事、一番先に学校を除染し、エアコンを付けてくれた事等、村議会を理解する良い機会になりました。子ども議会開催ですが実施に向けての準備期間が必要と思えます。

一般質問

白石正雄議員

○(村長の施政方針に係る通告質問)

- 一、村民本位の村政運営方針について
- 二、役場機構改革と人事効果について
- (通告質問)
- 一、除染仮置き場関連平地区設置の諸問題について
- 二、大雪除雪対策と雪害対応について
- 三、東日本大震災被災住民に対する支援について



白石 施政方針は、村民の大きな問題に触れていない。村民の働く環境問題と税負担の問題。2月18日の総務省統計局の調査結果を見ると、日本国内の勤労者総数は642万人。このうち自営業者や会社の役員を除いた雇用者は533万人。この中の正規職員、従業員は311万人。非正規職員、従業員は242万人。正規の職員は昨年より47万人減少し、非正規の職員は122万人増加した。非正規率は38.14%になる。勤労者の3人に1人は非正規。ほかに、246万人の完全失業者がいる。日本国内の実態は、泉崎村内にも広がり今後も広がる。去年と比べふえた派遣労働122万人、この人々は国保に加入する。国保会計の赤字問題がさらに深刻になる、こういう状況が広がっていくのではないか。村民税を含めた滞納問題を解決しようとしても、滞納がどんどん増加する状況になれば、もはや解決できない。社会保障制度の中の医療制度、国民健康保険、どう改善していく立場に立つのか。

村長 働く環境問題、国のほうに働きかけたい。しっかりと訴えていきたい。企業立地補助金を活用しながら雇用の場をつくることに努力する。国保税の負担は大変な問題。赤字の部分は国の政策としてやってほしい。積み立て基金を村財政から投入して、負担が少なくなる努力をしていく。

白石 職員の世代継承を考へ、長期的採用計画を村民に公表し、資質のある優秀な人材を公に採用をしていく必要があるのではないか。職員採用計画策定専門委員会を設置する考えはないか。村長 そろそろ採用計画を具体化する時期に来ている。これからは少数精鋭でやる時代と考える。住民100人に1人の割合を基準にして65名ぐらいを目安にしたい。

白石 関平地区の除染仮置き場設置の進捗状況、今後の見通し、地元説明会での住民の意見。村が新たな仮置き場を村有地に設置し、陸上競技場に集めた除染物質等、移動する必要があるのではないか。

除染対策室長 関平地区仮

置き場設置は、一部の方からまだ理解を得られず、着手に至っていない。1月17日関和久地区除染説明会には68名の方々が集まり、意見として、自宅保管の期間、仮置き場候補地の有無、他地区の仮置き場放射線量など、仮置き場設置後の環境についての質問があった。また、陸上競技場仮置き場の移設、村所有山林等の検討等も出された。新たな仮置き場は地域と情報を共有しながら取り組んでいく。

白石 大雪除雪対策と雪害対策は場合によっては命にかかわる。地域に協力を要請し組織づくりの必要がある。燃料代の支払い、除雪機械など購入し、自治会に管理運営をお願いして、具体的に策を講じるべきではないか。もう既に天栄村ではやっている。去年のうちに2台、中型のものを購入し、さらに今年2台追加して購入した。

建設水道課長 2月の2週連続の記録的な大雪で、あらゆる交通機関が麻痺、住民生活に多大な影響を与えた。村は平成25年11月25日

に、6業者と除雪委託契約を締結し、村内を6エリアに分けて、除雪実施の判断は積雪15センチを目安に、通学路を優先的に実施、次に生活道路と指示した。泉崎除染組合、近隣の建設会社4社に協力を要請し、14日間集中的に除雪を行った。今後も除雪対策会議等で協議し、除雪ボランティア、除雪機械の貸し出し、管理運営の委託等々、地域活動の体制づくりを検討していく。

白石 東日本大震災被災住民に対する支援は、福島県が災害復興公営住宅建設を進めている。泉崎村としても県に協力して、災害復興公営住宅を村内に建設していく姿勢が必要なのではないか。東北本線の通る市町村で実施しないのは泉崎村だけ。

村長 復興住宅は県のほうからの問い合わせ、随分ありました。財政再建中で住宅の建設は遠慮をしていた。しかし、これから十分考慮していきたい。

一般質問

廣瀬英一議員

- 一、村除染事業の進捗状況について伺う。
- 二、農産物直売所設置の進捗状況について伺う。



廣瀬 村除染事業の進捗状況について伺う。

24年度、25年度の面的除染事業の進捗状況について、内容を伺います。

除染対策室長 24年度の繰越分については、事業が完了し、清算設計についても県の確認を受け、それに基き変更契約を行い、請負に対する支払いも完了しています。

生活圏森林除染、道路除染及び仮置き場設置については未着手です。第4工区についても、部分除染となる家屋が多いため、各戸のモニタリングを行う準備をしています。

また大雪と天候の影響により、各工区共3月末の期限内完了は困難と考えられるため、期限の延長も検討しています。

廣瀬 24年度の完了年月日と、金額について教えてください。工期延長分の、工程表を提出してください。

除染対策室長 24年度分の完了年月日は、平成25年12月20日、委託金額は、支払い金額になります。手元に正確な金額がありませんが、約16億円です。

太田川仮置き場については、線量の自動測定を行うためのモニタリングポストを設置する準備をしています。

踏瀬仮置き場及び泉崎仮置き場については、第2工区の除染業務に使用しているため、業務を請け負っている除染組合で管理しています。

今後は、管理業務委託として管理を行っていく計画です。

村長 担当課長から、村民の意見を十分聞いてとの話ですが、納める側の意見で進んでも、成功するとは限らないわけです。端的に言えば、売れるか、話題性があるか、が主眼であります。いろんな層の方々からアイデアを出していただき、月1回に限らず何回でも話し合っていたらいい。

半年でできれば、半年後に1年かかってもらえば、アイディアが出なければ躊躇せざるを得ません。これは時期に限定しないで、これなら成功するとなりましたら、予算の問題もありません、是非とも議員の皆さまとも相談してまいりたいと考えています。

25年度については、2月28日現在ですが、第2工区として、地区としては峠地区、天王台、原地区で、対象件数462件に対して着手件数が76件です。生活圏森林除染及び道路除染については未着手です。仮置き場については、着手しています。

第3工区、地区としては、北平山地区、八雲地区で、住宅除染、生活圏森林除染、道路除染及び仮置き場設置、それぞれ未着手です。部分的除染件数が多い地区であるため、各戸のモニタリングを行うため準備を行っております。

第4工区、地区としては、八雲を除く関和久地区で、住宅除染が、着手件数1件です。

廣瀬 第1工区の除染が終わったので、仮置き場の管理を今後どうするか、内容をお聞かせください。

除染対策室長 仮置き場の管理については、現在は巡回による管理をしております。

廣瀬 農産物直売所設置の進捗状況について伺います。

産業振興課長 直売所の設置については、近隣の先進地の視察を行いながら、情報を集めているところです。視察等を通じて直売所を成功させるためには、組織、体制作りなど、立ち上げの段階で十分に検討が必要であるとの話が多くあり、今後の進め方として、設置、運営に関し広く村民の意見を聞く検討機関連設置のために、3月号の広報いずみぎきで直売所実行委員を若干名募集しているところです。直売所実行委員委嘱後については、月1回程度で検討していくこととなります。

廣瀬 直売所実行委員は広

く村民から求めて、それに基づいて検討していくのでしようが、どれくらいの期間で最終的に直売所を立ち上げるのか、現段階の考えを聞かせてください。

村長 担当課長から、村民の意見を十分聞いてとの話ですが、納める側の意見で進んでも、成功するとは限らないわけです。端的に言えば、売れるか、話題性があるか、が主眼であります。いろんな層の方々からアイデアを出していただき、月1回に限らず何回でも話し合っていたらいい。

半年でできれば、半年後に1年かかってもらえば、アイディアが出なければ躊躇せざるを得ません。これは時期に限定しないで、これなら成功するとなりましたら、予算の問題もありません、是非とも議員の皆さまとも相談してまいりたいと考えています。

廣瀬 期間にとらわれなく、柔軟に対応していくと、答弁いただきましたので、質問を終わります。

一般質問

鈴木清美議員

○（村長の施政方針に係る通告質問）
 ・施政方針について
 職員意識改革を進め、職員全体で取り組み機構改革について



鈴木 職員の意識改革と職員全体での機構改革、退職と補充幼稚園、保育所の子ども達、親たちの安心できる体制づくり、行政の機構改革での4グループでの役割について

総務課長 これまで課長補佐という職名があったが課長補佐の職名が無くなる。その代わりにグループ長という職名が生まれます。グループ長は管理職手当が8%つくものとかないものも想定しております。課長については参事職待遇として想定しております。管理職手当で10%を想定している。それ以外については従来のものそのまま継続する予定です。

鈴木 今回、新規で採用したらどうですか。来年度あたりを考える時期にきているのでは。私はそのように思ったのは、今職員が一番若い人から10名をチェック

すると採用10人の中で男性1人として女性9人、その中で技能職3人一般職の男性1人、女性6名の一般職です。女性が良いか悪いではなく、同じような体制の中で採用していくのがベストだと思います。それと、幼稚園、保育所で子どもを親が安心して預けるためには嘱託職員、臨時職員が悪いというのではないが、嘱託、臨時職員にあまりにも負担がかかっているのではと感じたのです。幼稚園の場合、正式に職員9名、嘱託が3名、臨時7名。保育所の場合、本採用6名、嘱託10名、臨時3名。両方とも19名で幼稚園、保育所運営されている。待遇改善して長く職員に勤めてもらうためにも職員として採用するのかが村長、考えるべきだと思います。

村長 感覚的には分かっていたのですが、正職の中で10名の中では若い方が9割

方、女性というのはピンときませんでした。これは真剣に考える部分かとおもいます。幼稚園、保育所ですね。まさしく、その通りです。今回も嘱託職員の方で、10年選手で、これからだという時、辞められる方が現実におられる。非常に痛手だと感じています。私も数年前からちょっと差がありすぎるなど。責任は保育所も幼稚園も嘱託の皆さんが同じ内容のものを要求されるという事で非常に大変だなという思いを持っていきます。そして、待遇はどうかというところ現在の給与、現実でいくと16、7万でそれ限定。正職員になると最初から14万、15万です。それで、ほとんど上がっていくわけです。しかし、嘱託はほんの少しという事で段々と差が出てきて、モチベーションもどうなのかという思いを持っていたところで、退職金についても、全

くゼロということですので、自己負担公費である程度負担して、退職金制度など真剣に考えたいと思います。本当にあまりにも差がありすぎる。現在の嘱託の中から1人あるいは新任から1人と方法もあります。まず、待遇改善から、早い時期に真剣に対応して参りたい。

鈴木 今回の質問の中で、幼稚園の待遇改善が一番のお願いということと、もうそろそろ職員を新規で採用して、今回も退職する方の中には35年、40年と長い職員がつくられています。このような職員をしっかりと泉崎村でつくりたいと大変と思うが、しっかりと行政を分かった職員をつくっていくことだと思えます。

利府町議会 行政視察来庁



○2月4日（火）
 宮城県利府町議会 議長他3名
 研修内容：「自主的財政再建計画について」
 「福島岩通メガソーラー見学」

平成12年に自主的財政再建計画を策定し、村を挙げて経費の削減に取り組み、平成25年10月に完済に至るまでの説明。また福島岩通の1万kwクラスのメガソーラーの規模や建設コスト採算性についての説明を受け、福島岩通メガソーラー施設の見学をされました。

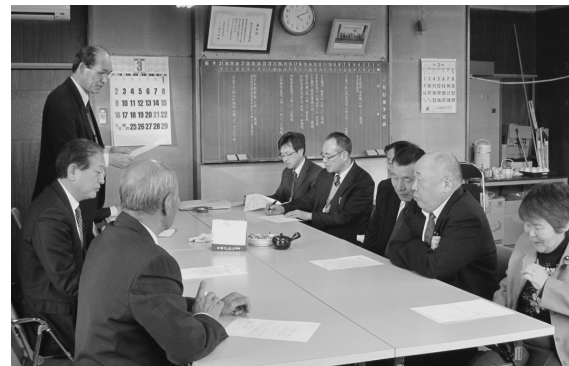
総務厚生常任委員会常任委員会報告



○3月4日（火）

3月議会初日に総務厚生常任委員会に付託された「要支援者への予防給付を市町村事業とすること等についての意見書提出に関する陳情書について、常任委員会を開催し審議致しました。審議の結果、採択と決定しました。次のことを強く要望するものがあります。「要支援者を介護保険制度の給付対象から外し、市町村の支援事業に委ねる」ことを取り下げる。一定以上の所得がある人の利用料を2割に引き上げる」ことを取り下げることを。

経済文教常任委員会常任委員会報告



○3月4日（火）

3月4日（火）議会開会日に付託された「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について」委員会を開催し、審査しました。福島県の復興を促進させ、県内の労働力の確保、若年層を中心とした労働人口の県外流出に歯止めをかけるうえで非常に重要なことであり、一般的な賃金の実態に見合った十分な水準の引き上げが極めて重要な課題となってくることから、採択と決定しました。

「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

* 会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

◎映像閲覧延べ件数：映像 3,099件(月/65.9件) ◎会議録 2,324件(月/51.6件)

次期定例会のお知らせ！

6月5日(木)からの予定です。

一般質問は6月10日(火)の予定

——傍聴にお越しくください。——

議 会 活 動 報 告

編 集 後 記

【12月】

7日 泉崎村幼稚園よい子の発表会

18日 愛郷の輝き新酒発表会

20日 交通安全「テント村」

“ 社会福祉協議会第3回理事会

“ 泉崎村農業委員会総会

21日 泉崎村保育所

“ クリスマスお楽しみ会

“ e・村民餅つき体験交流会

25日 例月出納検査

“ 第4回白河地方広域市町村圏整備組合議会定例会

【1月】

7日 市町村長・議長新年会

9日 年始知事懇談会

10日 第5次泉崎村振興計画審議会

11日 とうやんぼう

“ いちようの会新年会

12日 消防団出初式

“ 平成26年成人式

15日 泉崎第一小学校社会科授業

“ 泉崎村議会新年会

17日 学校管理職合同新年会

19日 菊地キミ様百歳高齢者知事賀寿贈呈式

21日 泉崎村農業委員会総会

23日 下條村研修報告会

24日 例月出納検査

25日 あらい広幸新春の集い

27日 福島県町村議会議長会理事・監事合同会議

29日 第5次泉崎村振興計画審議会

31日 泉崎村選挙管理委員会新年会

【2月】

2日 げんば光一郎を囲む新春の集い

4日 宮城県利府町議会視察来庁

10日 圏域市町村長並びに代表議長会議

“ 泉崎村交通安全協議会新年会

12日 第5次泉崎村振興計画審議会

20日 泉崎村農業委員会総会

21日 第5次泉崎村振興計画審議会

24日 福島県町村議会議長会定期総会

25日 例月出納検査

26日 平成26年第1回白河広域圏組合議会

“ 泉崎村介護保険運営協議会及び泉崎村地域包括センター運営協議会

28日 議会運営委員会

【3月】

5日 第1回泉崎村議会定例会

6日 泉崎村体育協会総会

12日 第1回泉崎村議会定例会

14日 第1回泉崎村議会定例会

『再生泉崎』の平成26年度一般会計予算61億5861万7千円、総額88億7105万2千円を3月14日可決しました。

前年同様、除染費用28億906万円計上されている為大型予算となっておりませんが、真新しい事業予算(重点事業記事参照)も計上されております。

3・4月は別れと出会の時季、子ども達が健康で元気に成長でき、村民の皆が明るく楽しい村づくりのため、過去の反省を踏まえ、今後共、議会のあるべき姿を再認識しつつ取組んでまいりますので、皆様のご意見、ご希望をお寄せください。

編集・発行責任者

議長 中野目正治

編集委員会

委員長 鈴木 盛利

副委員長 飛知和良子

委員 鈴木 清美

“ 岡部 英夫

“ 小林 勝衛